

健康マージャン競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 第一部 受付終了後に開始
第二部
第三部
 - (3) 表彰式 13:00(予定)
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ フェンシング場
- 3 主管 群馬県麻雀業組合連合会
- 4 参加人員
 - (1) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員(80名)を超えた場合は抽選とする。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
- 5 競技方法
 - (1) 個人戦とする。
 - (2) 競技規定については、別紙参照
- 6 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 7 表彰 各グループごとに第一部・第二部・第三部の合計の成績により優勝者・準優勝者に賞状を贈る。
- 8 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 対局中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止のため、上履きを用意するとともに下履きを入れる袋を用意すること。
 - (8) 会場は飲食禁止なので、2階の観覧席等を利用すること。

健康マージャン群馬県大会競技規定

1. 競技は、東南まわしの半荘戦で行い、常に1翻しぱりとする。
 2. 持ち点3000点とし、高得点順に順位を付け競技を行う。
 3. サイコロは1度振りとし、親の配牌完了により開局する。
 4. 喰いタンあり、後付けあり。（アガッタ時点で1翻有れば良い。）
 5. 空ポン、空チーの場合、罰符1000点を場に供託しゲーム続行とする。
 6. ワンパイ（王牌）は常に14枚残しとする。
 7. 「ドラ」は、表示ドラ、裏ドラ、カンドラ、カン裏まで採用する。
（カンが成立すると同時に、カンドラ、カン裏も有効となる。）
 8. チートイツについて、子1600点・親2400点から計算する。
 9. リーチ後の「一発役」を採用する。
 10. リーチ後の暗カンについては、牌姿が変わらない限り、カンしても良い。
「牌姿が変わる」とは、待ち形・手役・順子・雀頭が変わる事を指す。
 11. リーチ後にアガリ牌を見逃した場合は、その後のロンアガリは出来ないが、ツモアガリは認められる。（フリテン扱いとなる。）
 12. フリテンリーチを認める。（フリテンを宣言する事は不要。）
 13. ノーテンリーチは、流局時点でチョンボ扱いとなる。
 14. 形式テンパイを認める。（アガリの形が出来ていれば良い。アガリとなる牌が全て河に切られていた場合でも、テンパイと認められる。）
 15. アガリ者は、常に一人。（複数人の同時アガリの場合は頭ハネとなる。）
 16. ノーテン罰符は、場に3000点。連チャンは、1本場につき3000点。
 17. 親がノーテンの場合は全て親流れとする。オーラスの場合はゲーム終了。
 18. 役満のパオ（責任払い）は、その役満が確定する牌をポンまたはカンさせた者に適用する。
ツモアガリの場合は全点数を、振り込みの場合は放縦者と折半して支払う。
 19. 役満の特例を認めない。
ア 暗カンに対する国士無双のアガリを認めない。
イ 国士無双13面待ちの場合、1枚でもアガリ牌を捨てている時は、
ロンアガリは出来ない。（フリテンであるため）
 20. チョンボが生じた場合、他の3人に3000点ずつ支払う。その局に発生したリーチ棒はリーチ者に返す。チョンボ複数の場合、全て罰を受ける。
 21. アガリ放棄となる場合は、発声を伴う全てのプレーが出来ず、ノーテン扱い。
（多牌・少牌のとき、ツモる場所を間違えたとき。間違えてロンやツモと発声し倒牌前に取り消したとき。誤ポン・誤チーしたとき。）
- ★ その他の細部規定は全国競技ルールを優先することとし、競技中の疑義については、近くの役員を呼んで判断してもらうこととしてください。